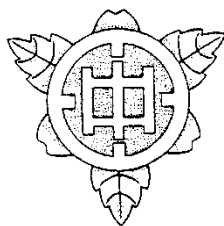


# 学校だより



11月号

令和3年10月29日

## さいたま市立田島中学校

〒338-0837

さいたま市桜区田島10-13-1 TEL 048(864)3451

<http://tajima-j.saitama-city.ed.jp/>

### 【学校教育目標】

きれいな学校・調和のとれた人づくり

- 自ら学ぶ生徒（知性を磨く）
- 心豊かな生徒（感性を研く）
- 活動力のある生徒（体を鍛える）

## 気持ちの良い生活を送るために

校長 市川 敏 行

できる限りではありますが、私は朝校門に立ち、生徒たちとあいさつを交わしています。朝登校したとき、廊下ですれ違ったとき、部活動を見学に行ったとき、明るく元気よくあいさつをしてくれる生徒たちに触れるたびに、「よし、頑張ろう」という気持ちになります。学校地域連携コーディネーターの佐藤先生も一緒にあいさつに加わり、さらには10月下旬から生活委員の生徒たち、各学年の先生方も加わって「あいさつ運動」に取り組んでくれました。

私は、あいさつは学校を良い方向に導いてくれるものだと思っ常々思っています。社会生活の基本と言われるあいさつは、相手のことを認めているという心の表れであり、人とのかかわりの中で、自分の気持ちや思いを声に出して相手に伝えることができる大切な手段です。互いに認め合い、気持ちを伝えあうことができこそ、人と人との豊かなかかわりあいを大切にしたい、学校という集団の和が高まっていくと思っています。

また、あいさつは、その学校の信頼を高めてくれる効果もあります。私は、今までに小学校、中学校、高校等様々な学校を訪れてきましたが、その中で、あいさつがしっかりとできているかどうかを、その学校の良し悪しを判断する要因のひとつとしています。生徒たちから明るく元気なあいさつを受けると、「ああ、この学校はいい学校だな」と思います。反対にこちらからあいさつをしても返事が返ってこない「この学校は活気がないな、大丈夫かな」と思ってしまいます。あいさつは学校の印象を大きく左右し、明るく元気なあいさつは学校の信頼を高めるものだと考えます。

学校の雰囲気を良くし、誰もが気持ちの良い生活を送るために必要なものはあいさつだけではありません。最近数名の生徒、先生が校舎内の落ち葉を掃いてくれています。2年生の美化委員が、自分たちが学年の中心となり、美化委員として何が話しかけた結果、毎年実行している朝の落ち葉掃きをまずは自分たちから行おうと始めたそうです。今では美化委員全員が交代で取り組んでくれています。朝、生徒や先生方が明るくさわやかなあいさつを交わし、一方では学校をきれいにしてくれる生徒や先生方がいる、そんな光景を見ると、いささか単純とは思いますが、とても幸せな気分になります。

緊急事態宣言が解除され学校生活も通常になりつつある中、生徒たちも疲れが出てきているようです。「早寝、早起き、朝ごはん」と言われますが、生活のリズムをしっかりとつくり、睡眠時間を十分とるなど健康管理に努めてもらいたいと思います。